



「学校生活を因数分解してみると・・・」

1学年主任 ○○ ○○

立命館アジア太平洋大学の出口治明学長の話です。

「皆さんは美味しい料理とまずい料理、どっちを食べたいですか？」と問いかけます。答えは、誰に聞いても「美味しい料理」に決まっています。

では、なにが「美味しい料理」と「まずい料理」とを分けるのか、です。両者をそれぞれ因数分解してみると分かるといいます。

料理は「素材」と「調味料」と「調理法」の三つに因数分解できます。

即ち、まずい料理とは、古くなって素材の味が落ちていたり、調味料の分量が間違っていたり、調理法、例えば茹で時間や炒める時間が適当だったりするわけです。

一方、美味しい料理には、新鮮で良質な素材、調味料の正しい分量、そして熟練された調理法の三拍子がそろっていることはほぼ間違いありません。(出口先生の話はここまで)

さて、この話を高校生の皆さんに当てはめるとどうなるか? 「皆さんは美味しい高校生活とまずい高校生活、どちらを送りたいですか?」となります。

これも因数分解してみます。「美味しい高校生活」とはどういうもので構成されていますか。

「新鮮で良質な素材」に当たるのが常に更新されている「知識」です。中学までの価値観や今までの自分の凝り固まった価値観ではやっぱりまずいですね。

「調味料」に当たるのが、その知識に基づく「経験」や「行動」です。知識をどう解釈し、学校生活にどう生かしているかここがポイントになります。

そして、「調理法」とは「自分の頭で考え、自分の言葉で伝えること」です。

これらを身につけられれば、「美味しい高校生活」が送れます。授業や部活動、日常の清掃や挨拶、学校行事など実践できる場所はそろっています。

さあ、今から「美味しい高校生活」を始めましょう。3年間で満腹になりますように。

最後に1つ、これは学年集会で話した内容です。

何かの本に「一人では何もできないが、一人が始めなければ何もできない」という文章がありました。一人では何もできません。みんな「誰かが始めたらやれるんだけど・・・」という気持ちを持っています。その「最初の一人」になることは勇気のいることです。

先日4人の生徒が勇気を出して生徒会役員に立候補してくれました。それも選挙になり落選するかもしれない恐れがあるにもかかわらずです。素晴らしいチャレンジでした。皆さんも後に続きましょう。できることから始めればいいです。「おはよう」と声をかけること、ゴミを拾うこと、黒板を消すこと、などなど。みんなが「最初の一人」になれば当たり前前の行動になります。そうなればできないことがなくなりますよ。

【生徒指導部より】

「全力」

※全力=もっている力の限り

Q. 普段の行いが良くなければ、いざというときに力を発揮できない。それはなぜ?

A. 周りに応援してもらえない「自分」がないから。 ※セルフイメージの収縮

こういった視点で1学期を振り返ってみる。例えば、ルール違反の場面(先生に見つからなかったら、これくらい大丈夫だろう)。その場面を見ているクラスメイトはどう思っているか。違反をしているあなたは、仲間から応援してもらえない関係性を築くことができているだろうか。

100mを走るとき、その100mだけ頑張るのではなく、むしろスタートラインに立つまでの取り組みを大切にしてほしい。そうすれば、きっとスタートラインに立ったあなたには大きな声援が送られ、本当の意味で「全力」を出すことができるはず。

その全力の先に、真の成長があるはずだ。そして、全力で取り組んでいるからこそ落ち込んだり思い悩んだりすることもある。しかし、仲間に対する不満などが原因で頑張る気力を失うのだけはあってはならない。(真面目にやっているのがバカみたいでもう嫌だ。など)42回生全員で成長していきたい。全力で頑張っている人がバカを見る学年にたくない。

もし、1学期を振り返ってみて反省すべきことがあるなら改善していこう。そして、良かった部分は継続していこう。

「夏休みの過ごし方」

命の管理・・・交通事故には十分気を付けること。

伊丹西高生として又は地域住民として自覚ある行動に心がける。

情報の管理・・・(自分と他人の)個人情報の取扱いには十分注意すること。

SNSトラブルの回避。つぶやく前に考える。

人間関係のもつれで高校生活を台無しにしないように。

時間の管理・・・携帯電話との付き合い方など。

※夏休みは「自由」な時間が増えるのではなく、「自律」する時間が増える。

最後に、この1学期を無事乗り越えることができたのは、家庭の支えがあったからといえる。生活の軸が学校から家庭へと変わる夏休みには、家の手伝いなどを積極的に言い、日頃の感謝の気持ちを伝えること。

【コメント記入欄】

Four horizontal lines for writing comments.

【教務部より】

- ・成績ファイルについて
成績全般ファイルで一括管理。必ず保護者に見せること。
- ・科目選択について
分からないことは必ず相談する。(家庭・学校との連携)
(※科目選択は進路実現における重要事項です。分からないままにしないこと。)
- ・カリキュラム表の訂正
訂正内容 文系 2年次 家庭基礎 → 社会と情報
※保護者会資料も同じく訂正お願い致します。

【進路指導部より】

進路指導部より冊子(進路のしおり)を配布しました。以下の内容を確認し、自分の進路に合った最適な(バランスのとれた)科目選択をすること。

年間計画・・・模試や受験の日程などを確認し、3年間の見通しを立てる。

卒業生進路状況・・・過去伊丹西高(先輩方)の進路データを参考にする。

合格体験記・・・これを読んで刺激を受ける。以下、合格体験記からの抜粋ワード。

- 「夏休みは毎日10時間以上勉強をした。」
- 「オススメの勉強方法は毎日継続して勉強すること。また、日々の授業を真面目に受けること」
- 「勉強と休憩のメリハリをつけるが大切。」
- 「志望校を決めたきっかけはオープンキャンパスだった。この大学で勉強がしてみたい。」
- 「マメに復習をしたほうが良い。記憶を長期的なものにできるから。」
- 「得意教科を作ること・苦手教科の克服が大切。」
- 「受験は自分が色々な面で成長できるチャンス。」
- 「ポジティブな気持ちでいること・目標とする大学に合格したいと思いつけること。」
- 「受験は何があるか分からない。A判定で落ちることがあり、E判定で受かることがある。」
- 「お互い高め合い、一緒に頑張れる友達がいて本当に良かった。」

【学年集会の様子】

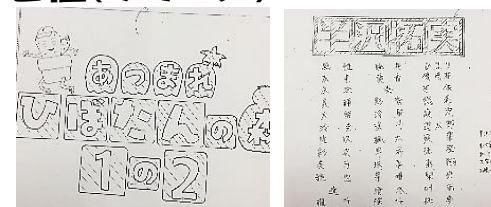


【文化祭(9月)クラスTシャツコンテスト】

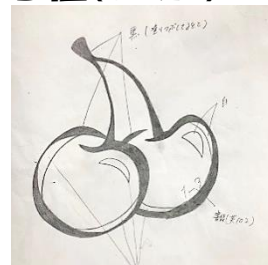
1組(ピンク)



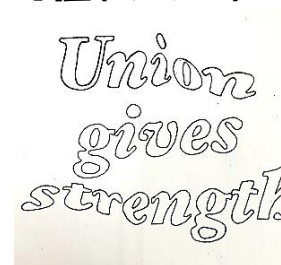
2組(グリーン)



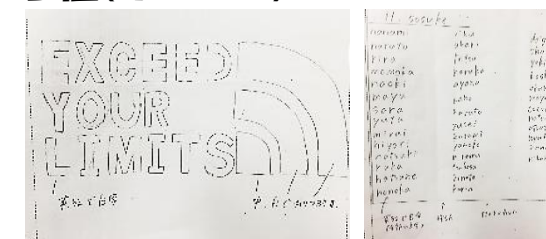
3組(レッド)



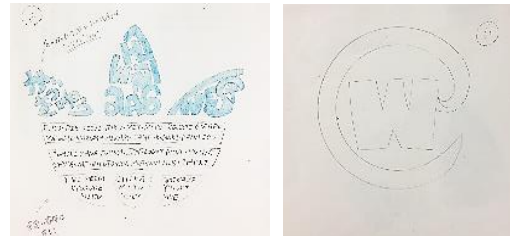
4組(ブルー)



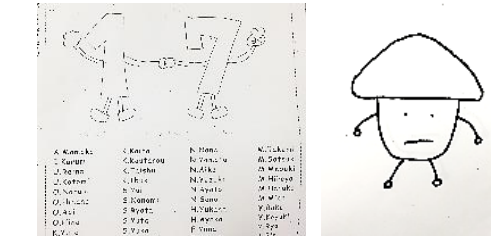
5組(イエロー)



6組(ホワイト)



7組(オレンジ)



コロナの影響で、球技大会などの行事がないまま1学期が終わってしまった分、こういった企画には積極的に取り組んでほしいと思います。

写真は、各クラスのデザイン案です。まだ手書きの段階なので、見つらくてすみません。どんな仕上がりになるのかイメージできませんが、温かい目で見守っていかうと思っています。完成を楽しみにしておいてください♪